

平成31年3月12日

株式会社 中国銀行
中銀リース 株式会社

フェムトディプロイメンツ株式会社に対する投資決定について

当行ならびに中銀リース（岡山市北区丸の内一丁目14番17号 取締役社長 坪井 宏通）では、フェムトディプロイメンツ株式会社に対し、「ちゅうぎんイノベーションファンド」にて投資を決定いたしました。

当社は、エンジェル投資家である現取締役会長の傳田信行氏のサポートを得て、平成27年4月に設立、液体内の物質の混ざり具合を可視化する世界初の液体状態瞬時計測装置「MiMoi」を開発、設計、販売しています。

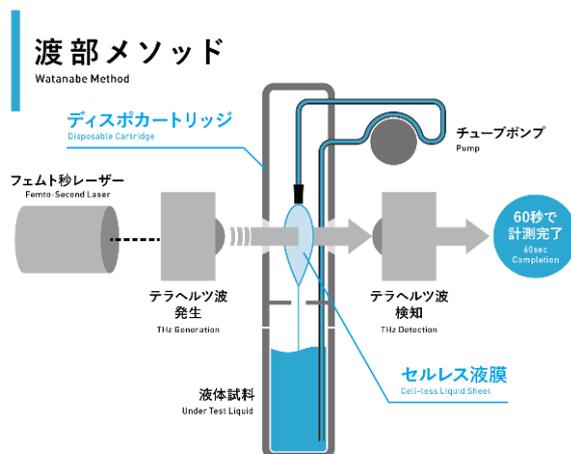
当行グループでは、分析対象が液体であり、多岐にわたる分野（飲料・半導体・医療・化粧品等）における活用の可能性、分析から得られたビッグデータによるビジネス展開の可能性、将来的に新たな液体分析の標準手法となる可能性などを評価し、投資決定しました。

当行グループでは、当ファンドの活用や、「岡山イノベーションプロジェクト」「岡山テックプランター」の取組みにより、引続き当社のようなスタートアップ企業に対する支援をおこなってまいります。

【投資案件の概要】

投資先名	フェムトディプロイメンツ株式会社 代表取締役 渡部 明
所在地	岡山市北区津島中1-1-1 岡山大インキュベータ内213号
投資額	39.9百万円（普通株式）
資金用途	検査装置開発資金
事業内容	液体分析装置の開発、設計、販売

【液体状態瞬時計測装置「MiMoi」の概要】



「MiMoi」は、フェムト秒レーザー（ 1 ）を半導体に照射することで発生するテラヘルツ波（ 2 ）を、当社の特許技術である特殊ノズルから膜状に放出した液体に照射することで、液体中の分子の混ざり具合や分子間の結合状態といった分子間相互作用を検出・分析し、可視化する装置です。既存の検査装置では分析が困難な、人間の感覚に頼っていた香り・味・風味などの飲料の特徴や、工業用液体の不純物の有無について、本装置を用いることで容易に確認することができます。

（ 1 ）フェムト秒レーザー

発光時間が1フェムト秒（1,000兆分の1秒）レベルに短いレーザー

（ 2 ）テラヘルツ波

電波と光の間にある、波長0.03～3ミリメートル、周波数300ギガヘルツ～3テラヘルツの電磁波

以 上